

取材のお願い

【「看護の日」(5/12)当日イベントのご案内】

今年で25周年



「看護の日」PR 大使作品を朗読し、看護学生約 100 人と一緒に“看護の心”を学びます

第 5 回「忘れられない看護エピソード」朗読会

「看護の日」PR 大使 : **ホラン千秋さん**

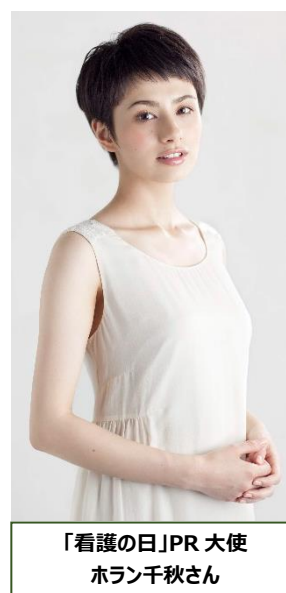
■日時 5月12日(火) 15:00~16:00(受付開始 14:30)

■場所 東京医療保健大学五反田キャンパス

公益社団法人 日本看護協会(所在地:東京都渋谷区/会長:坂本すが)は、5月12日の「看護の日」に、東京医療保健大学五反田キャンパスで、第5回「忘れられない看護エピソード」朗読会を行います。

当日は、3,536 作品のご応募があった第5回「忘れられない看護エピソード」の入賞作品の中から、「看護の日」PR 大使のホラン千秋さんが約 100 人の看護学生に向けて、朗読を行います。エピソードの朗読とその後のトークセッションを通じて“看護の心”を看護学生と共に学びます。イベント終了後には、ホラン千秋さんと学生によるフォトセッションを予定しております。

ご多用のところ恐縮ではありますが、本催しをご取材・ご紹介賜りたくご案内申し上げます。ご取材いただける場合は、添付の用紙にてお申し込みください。



「看護の日」PR 大使
ホラン千秋さん

— 記 —

- 日時 : 2015年5月12日(火)15:00~16:00(受付開始14:30~ ※先着順)
- 会場 : 東京医療保健大学五反田キャンパス
- 内容 : ①「看護の日」PR大使 ホラン千秋さんによる第5回「忘れられない看護エピソード」優秀作品の朗読
②ホラン千秋さんと、看護学生代表者とのトークセッション
③ホラン千秋さんと、看護学生によるフォトセッション

※会場に音声ラインや照明などの準備はございません。

【看護の日について】

「看護の日」(5月12日)は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、中島みち氏(ノンフィクション作家)の発案・呼び掛けにより日野原重明氏(医師)、橋田壽賀子氏(脚本家)、柳田邦男氏(作家)など市民・有識者による「看護の日の制定を願う会」の運動をきっかけとして、1990年に制定され、今年で25周年を迎えます。以来、5月12日を「看護の日」、この日を含む日曜日から土曜日までを「看護週間」(今年は5月10日~16日)とし、毎年、厚生労働省と日本看護協会が中心となり、全国各地でイベントなどを行っています。

今年で25周年



【第5回「忘れられない看護エピソード」について】

「看護の日・看護週間」中央行事として、看護職、一般の方々が見た看護の現場で体験した心温まるエピソードを募集し、優秀作品を表彰するものです。第5回となる今回は、全国各地から過去4回を大幅に上回る3,536作品が集まりました。5月10日に、表彰式を行い、入賞作品を発表・表彰する予定です。

<報道関係のお問い合わせ先>

第5回「忘れられない看護エピソード」事務局

〒102-8025 東京都千代田区紀尾井町3-23 担当:小松、三樹(みつぎ)

電話:03-3263-5900 F A X:03-3263-5623 E-mail:kango@prk.co.jp

「看護の日」PR 大使 ホラン千秋さん朗読会イベント・取材申し込み用紙

第5回「忘れられない看護エピソード」事務局 行
FAX 03-3263-5623

※5月8日(金)までに、FAXにてご返信ください

「看護の日」PR 大使 ホラン千秋さん朗読会イベントに出席します

【会場】 東京医療保健大学五反田キャンパス(東京都品川区東五反田 4-1-17)



掲載誌・番組名：

貴社名：

部署名：

お名前： 参加者数 名

TEL：

FAX：

出版・放送予定日： 月 日

撮影あり (ビデオ・スチール)

撮影 なし

上記の個人情報は本案件のみで使用致します。

<報道関係のお問い合わせ先>

第5回「忘れられない看護エピソード」事務局

〒102-8025 東京都千代田区紀尾井町 3-23 担当：小松、三樹(みつぎ)

電話：03-3263-5900 FAX：03-3263-5623 E-mail：kango@prk.co.jp

当日の連絡先 小松 070-2196-5232